

## 平成 25 年度の体系別主な事業 (★:新規事業 ☆:継続事業)

### 1 暮らしの安心・安全を守るまちづくり

#### ★防災士育成事業 (33万円)

自主防災組織をさらに充実させるため、防災士の講習費用の一部を補助し、地域の防災リーダーを育成する。

#### ☆新病院建設出資事業 (5億5,400万円)

地域医療確保のため、現在の山陽小野田市民病院を同じ敷地内に建て替えるにあたり、合併特別債を活用し、建設費の一部を病院事業会計へ出資する。



#### ★高齢介護者実態把握事業 (147万円)

高齢化に伴い、高齢者が高齢者を介護する世帯が増加している。孤立した高齢介護者の把握を行うとともに、介護者の身体的・精神的負担軽減に向けた取り組みを行うための実態調査を行う。

### 2 市民が主役のまちづくり

#### ★まち歩きガイドブック作成事業 (120万円)

まち歩きを通じて、市民に本市の魅力を認識してもらおうとともに、市としての一体感の醸成を図るため、市民の手による「まち歩きガイドブック」の作成を支援する。

### 3 うるおいのある快適なまちづくり

#### ☆地域公共交通活性化事業 (225万円)

持続可能な地域公共交通維持確保のため、公共交通空白地域等にデマンド交通を導入することを含め、手法等の検討を行う。

#### ☆新ごみ処理施設整備事業 (16億8,182万円)

新ごみ処理施設は、処理能力日量90トン、焼却方式はストーカ式とし、平成24～26年度の3か年で整備する。この施設は焼却灰をセメント原料化するほか熱回収10%以上とするなど循環型社会形成推進にも取り組むこととしている。

### 4 にぎわいと活力に満ちたまちづくり

#### ★チャレンジサポート人材育成事業 (2,000万円)

就職基礎力講座や就職実践講座等により、技能・資格等の習得支援を行うとともに企業での実践体験により職業能力を高め、地元中小企業への就職・定着を図る。

#### ★観光懇話会設置事業 (10万円)

観光関係団体や公募した市民からの意見を聴取し、観光行政に反映させるため、山陽小野田市観光懇話会を設置する。



### 5 人が輝く心豊かなまちづくり

#### ★若者交流推進事業 (50万円)

人口減少に歯止めをかけることは、本市にとって大きな課題である。結婚を希望する男女を応援するため、出会いの場を提供し、定住促進・人口増加を図る。



#### ★小中学校図書システム整備事業 (1,424万円)

市内の小中学校で共通の蔵書システムを導入し、学校間の図書の貸し借りや検索を容易にすることで、図書管理の効率化と図書室の利便性の向上を図る。

#### ★こども市民教育推進事業 (10万円)

本市の特色や公共の仕組み等を子どもたちに理解してもらうため、市役所職員が行っている様々な内容の出前講座等を市内小中学校で授業の一環として実施し、市民教育のさらなる推進を図る。